



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和4年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和4年2月17日

事業名	自殺総合対策	予算(案)の概要	48 ページ
予算額	(前年度予算額) 9,757 千円 9,008 千円	(拡充)	
取材先	健康部健康政策課長 組澤(電話 03-5273-3016)		

新宿区における自殺対策の取組み

区は、平成28年4月に自殺対策基本法が改正されたことを受け、平成31年(2019年)3月に「新宿区自殺対策計画」を策定し、自殺対策に取り組んできました。令和4年度は、計画改定の年に当たることから、現計画を評価し、新たな課題を踏まえて計画を改定(第二期自殺対策計画の策定)します。これまで取り組んできた人材育成や相談支援体制の強化と併せて、新たに区の自殺の実態を踏まえた取組みを進め、誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指します。

新宿区自殺対策計画の概要

区における自殺の実態

- 国や都に比べ、新宿区の自殺死亡率は高い水準が続く
- 女性は20歳代、男性は60歳代、20歳代及び40歳代の自殺死亡率が高い
- 令和2年は、若年層(39歳以下)の自殺者数が全体の5割を占めるなど

基本施策

- 地域におけるネットワークの強化
- 区民への啓発と周知
- 様々な問題や悩みに応える相談体制の充実
- 自殺対策を支える人材育成
- 自殺未遂者や遺された人への支援

重点施策(区の自殺の実態を踏まえた取組み)

- 若年層への支援の強化
- 無職者・失業者・生活困窮者への支援
- 高齢者への支援

計画の目標と現況(自殺死亡率※)

※自殺死亡率：人口10万人当たりの自殺者数

目標

令和8(2026)年
17.7以下

令和8(2026)年までに、自殺死亡率を平成27(2015)年と比べて30%以上減少させる

現況(新宿区の自殺死亡率の推移) ※出展：警察庁自殺統計

平成27(2015)年 **25.3**

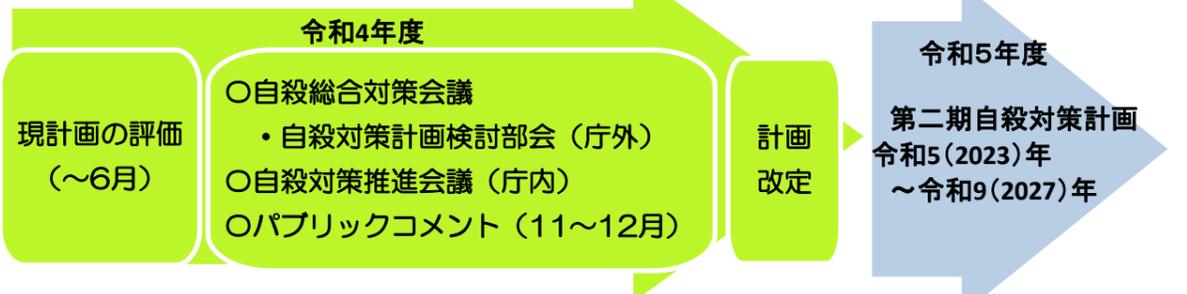
令和元(2019)年 **18.2**

令和2(2020)年 **25.5**

令和元年までに、自殺死亡率が減少したものの、国内で新型コロナウイルス感染症の感染が確認された令和2年には自殺死亡率が上昇している

計画の改定(第二期自殺対策計画の策定) 予算額 1,328千円

- 【一層対策の強化が必要と考えられるもの】
- 若年層の女性への自殺対策
 - 生徒・学生への支援の充実
 - コロナ禍の影響を踏まえた生活困窮、孤独、孤立など



主な事業の取組み例

★相談窓口自動案内(新宿ソウダンナビ) 及び ハイリスク者へのインターネットゲートキーパー事業 予算額 6,855千円

- インターネット上で、生活の問題や困りごとについて検索した人に、連動広告を掲載し、最適な相談先を案内し、生活課題の解決を支援します。

